

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和2年9月16日申込

件 名	令和2年度特別展「大相撲力士群像－相撲の歴史と時代のヒーローたち－」開催について
日時等	令和2年10月16日（金）～11月29日（日）
場所等	大分県立歴史博物館 企画展示室
趣旨、目的	特別展「大相撲力士群像－相撲の歴史と時代のヒーローたち－」開催のお知らせ
内容等	スポーツ競技であるとともに、国技といわれ、日本の伝統文化である相撲。その起源は、神話の時代にまでさかのぼります。奈良・平安時代には、宮廷の年中行事として相撲節（すまいのせち）が催され、力士たちがルールに従って闘う相撲の原型が成立。鎌倉時代から安土桃山時代にかけては、武士の鍛錬のひとつとして相撲が奨励され、大規模な相撲大会も催されました。室町時代になると職業力士による相撲興行が行われるようになり、江戸時代に幕府公認の勤進相撲がはじまると、相撲は歌舞伎や吉原と並ぶ庶民の三代娯楽のひとつとして人気を博し、現在に至る大相撲の形が完成しました。 本展は、宇佐神宮の伝統行事「放生会」の起源とされる八幡神による「隼人の乱」の鎮定から1300年とされる節目の年に合わせ、「放生会」で行われてきた神事としての相撲に注目。古より脈々と続く相撲の歴史をふりかえるとともに、時代を彩ったヒーローとしての力士像に焦点を当てるものです。江戸の人気浮世絵師による相撲錦絵をはじめ、現代を代表する力士たちの化粧廻しや太刀、衣裳など、多彩な資料を通して相撲文化の醍醐味に迫ります。 主 催 大分県立歴史博物館 展示期間 令和2年10月16日（火）～令和2年11月29日（日） 開館時間 9:00～17:00（入館は16:30まで） 休館日 月曜日（11月23日開館、翌24日休館） 観覧料 一般510円（460円）／団体360円（360円） 高・大学生310円（200円）／団体200円（200円） ※（ ）内は前売券料金、団体は20名以上、中学生以下および土曜日の高校生の観覧は無料 *身体障害者手帳、療育手帳、精神障害者保健福祉手帳のいずれかの所持者と付添1名の観覧は無料 記念講演会「大相撲あれこれ－現役実況アナウンサーが語る相撲トリビア」 日 時：令和2年10月31日（土）13:30～15:30 会 場：大分県立歴史博物館 講堂 講師：吉田賢（NHK大相撲アナウンサー） ギャラリートーク 日 時：令和2年10月18日（日）13:30～14:30 令和2年11月12日（木）13:30～14:30 *チラシも参照ください。
主管者	大分県立歴史博物館 学芸調査課 吉田浩太郎
連絡先	大分県立歴史博物館 TEL 0978-37-2100 FAX 0978-37-2101

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和2年9月16日 申込

件 名	特産黒大豆「クロダマル」枝豆収穫体験 (その他、枝豆の取組について)
日時等	【イベント①】「宇佐クロダマル物語」～枝豆収穫体験&クロダマル・マルシェ～ 令和2年10月18日(日)10時30分開始～13時解散 (マルシェ 11時30分～12時30分) 【イベント②】第9回 クロダマル枝豆収穫フェア 令和2年10月17日(土)～25日(日曜日) 9時～16時 【イベント③】宇佐市青年農業者会議 枝豆収穫消費者交流会 令和2年10月17日(土) 9時～12時
場所等	【イベント①】「宇佐クロダマル物語」 収穫体験:宇佐中学校 校庭(宇佐市橋津434) (収穫は橋津営農組合「よりもの郷」の畑) マルシェ :JAおおいた宇佐 日足倉庫前(宇佐市南宇佐) 【イベント②】第9回 クロダマル枝豆収穫フェア (農)橋津営農組合「よりもの郷」の畑(宇佐市橋津690-1付近) 【イベント③】宇佐市青年農業者会議 枝豆収穫消費者交流会 宇佐市高森の畑(大分県立歴史博物館の近く)
趣旨、目的	ふっくら甘みが強い黒大豆「クロダマル」。宇佐市は国内トップクラスの産地です。黒豆としても美味ですが、実は「クロダマル枝豆」も大好評。その理由は、普通の枝豆より粒が大きく食べ応えがあり、しかも甘さも強いことです。市内で3つの枝豆収穫イベントとクロダマル加工品を販売する初開催「クロダマル・マルシェ」が開催されます。
内容等	【イベントについて】クロダマルが市内で栽培振興される中でその枝豆も美味しいことから、収穫体験という形で広まりました。 イベント②の生産者が行う枝豆収穫フェアは今年で9回目、イベント①のクロダマル物語も5年目の取組です。イベント③の消費者交流会は今年初めてクロダマル枝豆に取り組みます。(市HPにも詳細を掲載しております。) 【学校給食「ふるさと給食」】 旧宇佐管内 中学校 10月14日(水)、小学校 10月15日(木) 旧安心院・院内管内 全校 10月27日(火) 【その他(小袋販売、産地拡大等)】 クロダマル枝豆は収穫体験のほか、平成28年からはJAより小袋入り枝豆が市場出荷されており、今年は機械導入により生産規模拡大を図るなど、クロダマル枝豆に力を入れていく計画です。
主管者・連絡先	【イベント①】～宇佐クロダマル物語 宇佐クロダマル物語実行委員会 事務局 北馬城地区まちづくり協議会 担当・松本 電話/ファックス 37-1078 携帯 090-4344-5308 【イベント②】第9回 クロダマル枝豆収穫フェア (農)橋津営農組合「よりもの郷」の畑(宇佐市橋津690-1付近) 問合せ先:よりもの郷 小野 090-2181-7438 【イベント③】宇佐市青年農業者会議 枝豆収穫体験交流会 宇佐市青年農業者会議 事務局 大分県北部振興局 生産流通部 電話:0978(32)1555(平日9～17時)※前日までにお問い合わせの上越し下さい。 (当日の連絡先:宇佐市青年農業者会議 都留 090-2585-9668)
その他	〔本取組に係る市の関係部署〕 観光・ブランド課ブランド推進係 担当:森本(職場0978-27-8156、携帯090-7380-6837) 市HP 

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和2年9月16日 申込

件 名	～種まきから豆腐作りまで 「宇佐クロダマル物語」～ 枝豆収穫祭&クロダマル・マルシェ
日時等	令和2年10月18日(日) ①収穫体験 10時30分～13時(受付10時～) ②クロダマル・マルシェ 11時30分～12時30分
場所等	①収穫体験 集合場所:宇佐中学校校庭(宇佐市橋津434) (体験場所:(農)橋津営農組合「よりもの郷」の畑) ②クロダマル・マルシェ JAおおいた宇佐 日足倉庫前(宇佐市南宇佐)
趣旨、目的	宇佐クロダマル大豆が日本一の生産地として名実ともに地域ブランドとして確立する事を支援する。今年で5年目の取組。 今回は初めて「クロダマル・マルシェ」も同時開催。
内容等	宇佐特産の黒大豆「クロダマル」の種まきから枝豆収穫(10月)、豆収穫(12月)、豆腐作り・販売体験(1月)までを年間を通じて行うイベント「宇佐クロダマル物語」を実施します。今回は枝豆収穫祭とクロダマル・マルシェです。 ①枝豆収穫祭 当日の内容・スケジュール ・開会 10:30 ・クロダマルの枝豆収穫 10:45～ ・クロダマル 枝豆試食、「クロダマル・マルシェ」見学 11:30～ ・昼食12:00 (北馬城地区まちづくり協議会女性部の手料理。クロダマル・マルシェ会場にて) ・解散 13:00頃 ② クロダマルマルシェ 11時30分～12時30分 市内事業者によるクロダマル加工品等の販売会です。 クロダマルの新商品やクロダマル餡入りのまんじゅう(予定)などを販売 出店者: ①わたなべ豆腐店(黒大豆豆腐) ②セ・デュ・ナナン(クロダマルと米粉のパウンドケーキ【新商品】、クロダマルサンド【新商品】ほか) ③渡邊こうじ屋(黒大豆味噌) ④よりもの郷(黒大豆きな粉) ⑤北馬城地区まちづくり協議会金丸地区女性部(クロダマルまんじゅう) ※少雨決行
主管者	宇佐クロダマル物語実行委員会 (構成員:北馬城地区まちづくり協議会、橋津営農組合「よりもの郷」、わたなべ豆腐店、OOTSU企画(別府市)大津雄慈)
連絡先	宇佐クロダマル物語実行委員会 事務局 北馬城地区まちづくり協議会 担当:松本 電話/ファックス 37-1078 携帯 090-4344-5308 (電話受け付けはできるだけ9時～12時の間をお願いします。)
その他	〔本取組に係る市の関係部署〕 観光・ブランド課ブランド推進係 担当:森本(職場0978-27-8156、携帯090-7380-6837)

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和2年9月16日 申込

件 名	～県内のホテルとコラボ・宇佐のグルメがメニューに登場～ 別府「ホテル白菊・宇佐フェア」開催
日時等	令和2年9月16日(水)正午(どじょうから揚げ提供は10月1日(木))から11月下旬まで
場所等	ホテル白菊(別府市上田の湯町16-36)
趣旨、目的	宇佐市は、初めてホテルと連携し、食・観光をPRするフェアを開催します。 地域製品の販売活動として、百貨店、スーパーなど小売店でのフェアを行ってまいりましたが、今回は別府の老舗「ホテル白菊」様のご協力により、宇佐製品のメニュー提供と売店での特産品販売・観光PRを行う「宇佐フェア」を開催することとなりました。 フェアを通じ、宿泊される県内外の方々に豊富な宇佐の食材・グルメを知っていただくとともに、宇佐神宮、ぶどう狩り、黒大豆クロダマル枝豆狩りなど宇佐の観光資源や体験に興味を持っていただき、宿泊後に宇佐を訪問していただけるよう観光誘客につながることを期待しています。 また今後、今回のフェアをきっかけに、県内のホテル・旅館等との連携・コラボにつなげていきたいと考えています。
内容等	①特産の宇佐市院内産「温泉どじょう」のから揚げなどの料理提供 「養殖どじょう生産量日本一」を誇る宇佐市院内産のどじょうのから揚げが夕食の会席の献立として提供されます。大分県が独自に開発した温泉での養殖技術により、ふっくらとして骨まで食べられるどじょう料理をご堪能いただきます。 そのほか、朝食buffetにて、国産・こだわりの無添加「安心院生ソーセージ」(安心院ソーセージ 宇佐ジビエファクトリー)や宇佐で人気の「とりめし」(うどんや大黒)も提供されます(売店でも購入できます)。 ②館内売店「豊づくし(とよづくし)」で宇佐産品専用コーナーの設置・販売 ホテル館内の売店にて宇佐産品を販売します。 (宇佐フェアから販売される商品) ・かやくご飯の素(鶏)・かやくご飯の素(椎茸)(うどんや大黒) ・しあわせ米の甘酒(宇佐本百姓) ・ゆず蜜(櫛野農園) ・蓑亀青海苔(長洲青のり商会) ・炭火烧鶏珍味、黒毛和牛入り牛すじ煮込み(うっかり八兵衛) ・ジビエ生ソーセージ(鹿・猪)(安心院ソーセージ 宇佐ジビエファクトリー) (その他、通常販売商品として、麦焼酎「兼八」、「久保」、「不死鳥」、長洲そうめん、長洲海老つゆ、かぼすマーマレードなども販売します。)
主管者	宇佐市観光・ブランド課ブランド推進係 担当:森本 TEL:0978-27-8156 FAX:0978-32-2324 携帯:090-7380-6837

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和 2年 9月15日 申込

件 名	令和2年度観光客誘致促進事業(宇佐市宿泊補助商品券配布事業) ～宇佐市の旅をお得に！国・大分県のキャンペーンと併用するとさらにお得です！～
日時等	【配布期間】 令和2年10月1日(木)～令和3年1月31日(日) ※チェックインの先着順とし、宇佐観光エール券がなくなり次第終了となります
場所等	【配布宿泊施設】 市より参加承認された市内11宿泊施設 ※農村民泊(40件程度)は、安心院町グリーンツーリズム研究会が予約受付窓口
趣旨、目的	新型コロナウイルス感染拡大の影響を踏まえ、市内への観光誘客促進を図るため、本事業へ参加承認された市内宿泊施設の宿泊者に対して、市内の飲食店・土産店等で使用できる商品券(券名:宇佐観光エール券)を配布します。
内容等	【配布対象者】 配布宿泊施設に宿泊代金を支払い宿泊した方とします(令和2年10月1日チェックイン分が対象)。ただし、次の1.2.3.のいずれかに該当する方は対象外となります。 1.氏名及び現住所等を確認できない方。 2.宿泊料金が無料の方。 3.修学旅行で宿泊した方。 【配布内容】 配布する宇佐観光エール券は、配布対象者1人につき2,000円分(1,000円券×2枚)の商品券とします(配布総数15,000泊分)。 ※連泊の場合は、1人1回2,000円です。利用回数の制限はありません。 【宇佐観光エール券 利用可能店舗】 宇佐商工会議所および宇佐両院商工会が実施する「プレミアム商品券事業」の「宇佐んみせ応援プレミアム商品券」取扱加盟店(大型店を除く)および宇佐市観光協会とします。 【宇佐観光エール券 注意事項】 ・本券は、宿泊代金の支払いには使用できません。 ・本券のご使用に際して、おつりはできません。 ・使用期限は令和3年1月31日までとします。
主管者	観光・ブランド課 観光振興係
連絡先	TEL 0978-27-8171 FAX 0978-32-2324

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和 2年 9月 14日 申込

件 名	「外国人との共生社会について考える会」の開催について
日時等	令和2年11月1日(日) 13時30分～
場所等	駅川公民館 集会室
趣旨、目的	多文化共生社会の実現に向けて、地域でできる取り組み等を考える
内容等	今年度、秘書広報課に多文化共生・交流係が新設され半年が経過しました。今年3月に「宇佐市多文化共生・国際交流推進プラン」が策定され、現在、各課で課題の洗い出しを行っているところです。 そのような中、外国人向けの日本語教室を市内の2団体が四日市と長洲に開校し、日本語能力検定試験対策や日常会話などを教えていますが、今回、外国人人口が増える中、様々な文化背景を持った外国人と地域住民が、多文化共生社会の実現に向けて、地域でできる取り組みなどを考える会を開催します。 当日は、APU言語教育センターの本田明子教授を講師として、また、おおい国際交流プラザの橋本靖彦次長をコーディネーターとしてお招きします。 ※申込み期間:10月1日～20日 先着20人 【外国人向け日本語教室】 四日市コミュニティセンター ※毎月 第2・第4日曜 12時30分～15時30分 長洲公民館 ※毎月 第2木曜・第4火曜 18時～20時
主管者	宇佐市役所 秘書広報課 多文化共生・交流係
連絡先	0978-27-8240(直通)

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和2年9月16日 申込

件 名	宇佐んみせ応援プレミアム商品券を再販売します
日時等	①申込締切 10月12日到着分まで ②引換期間 10月21日～10月30日(土日除く平日9:00～12:00/13:00～16:00)
場所等	宇佐商工会議所 宇佐両院商工会
趣旨、目的	宇佐んみせ応援プレミアム商品券の販売は8月21日に終了しましたが、約6,600万円を再販売いたします。
内容等	①販売価格 1冊10,000円(1,000円×12枚。うち大型店での使用は4枚) ②申込上限 1世帯100,000円まで ③申込方法 宇佐商工会議所宛郵便はがきにて ※申し込み多数の場合は、前回申込をしていない世帯を優先。 ④商品券有効期限 令和3年1月18日
主管者	宇佐商工会議所(0978-33-3433) 宇佐両院商工会(0978-44-0381)
連絡先	商工振興課 商工労政係 TEL:0978-27-8166 FAX:0978-27-8250

宇佐市定例記者会見(9月用)資料

令和2年9月16日 申込

件 名	第2回うさパン祭り
日時等	令和2年11月1日～11月30日
場所等	各出店者店舗
趣旨、目的	「うさパン祭り実行委員会」は、「地域のパン屋を通じて地域住民の交流の場を作り、パン屋の想いをダイレクトに地域住民に届けることで地域の活性化を図るとともに県北地域の郷土愛を深める」ことを目的として活動しています。 昨年第1回目は2000人の方が参加され大盛況となりました。第2回目は前回の改善点を踏まえ、更に、新型コロナウイルスの感染に配慮した形で、「第2回うさパン祭り」を下記のとおり企画いたしました。ウイルスや災害で大変な今こそ、県北地域のパン屋様や関係者と力を合わせて地域を盛り上げていければと考えております。
内容等	①各店舗を回るスタンプラリー 期間中に各参加店で買い物をしていただいた方に、各店のスタンプをスタンプ用紙に押印していただきます。合計3つのスタンプを集めて応募したお客様に抽選でパン祭りオリジナルグッズ(予定)をプレゼントします。 ②食育動画の配信 実行委員が各店舗にて動画撮影をし、SNSで配信。お店のPR、食育の普及を目指します。 ③食育チラシの配布 宇佐の食育と宇佐のパン屋さんを紹介するチラシを、新聞折込を始め、保育園、スーパー、公共施設等、宇佐市内に配布します。 ④ 市外にて宇佐パンセット販売 大分市OPAにて、出店者のパンセットを販売(11月22日予定)OPAでのチラシ配布と食育パネル展示で宇佐を大きくアピールする
主管者	うさパン祭り実行委員会
連絡先	担当:中川 TEL 080-3186-4039

宇佐市定例記者会見 資料

令和2年9月8日申込

件 名	「宇佐神宮 御神能(うさじんぐう ごしんのう)」(県指定無形民俗文化財)																	
日時等	令和2年10月21日(水) 12:00～15:00頃																	
場所等	宇佐神宮能楽殿																	
趣旨、目的	毎年10月20日に五穀豊穰感謝の祭典「風除報賽祭(ふうじょほうさいさい)」が斎行され、引続き翌21日に「宇佐神宮御神能」が奉納されます。 宇佐神能会により継承される能楽であり、古くより「宇佐観世(うさかんぜ)」と呼ばれ、能は観世流、狂言は大蔵流です。																	
内容等	八幡大神様を能楽殿へお招きし、御神前にて御神能を奉納します。 もともとは申楽(さるがく)と称され、高倉天皇の安元年間(1175～1177)に始まりのちに中絶、応永22年(1415)に大内義弘が再興し「神能」と呼ばれるようになりました。その後も中絶しましたが、元和5年(1619)に細川忠興により再興され現在まで400年近く絶えず続く能楽です。 能楽師と共に、地元会員からなる宇佐神能会が奉納します。 しかしながら、本年は新型コロナウイルス感染症の感染拡大に鑑み、神事に引き続き行う能番組は中止とし、能楽師の出演もなく宇佐神能会員のみにて素謡等を御神前に奉納します。 また、観覧者の入場受付は行わず、観覧者不在の形式で開催します。 <table><tr><td>素 謡</td><td>神歌(かみうた)</td><td>山本 輝昭</td></tr><tr><td>仕 舞</td><td>放下僧小歌(ほうかそうこうた)</td><td>前田 昭子</td></tr><tr><td>仕 舞</td><td>箆(えびら)</td><td>並松 吉昭</td></tr><tr><td>素 謡</td><td>弓八幡(ゆみやわた)</td><td>大富 弘文</td></tr><tr><td>素 謡</td><td>藤戸(ふじと)</td><td>臺野 真人</td></tr></table> ※上記、前触れ掲載を願います。			素 謡	神歌(かみうた)	山本 輝昭	仕 舞	放下僧小歌(ほうかそうこうた)	前田 昭子	仕 舞	箆(えびら)	並松 吉昭	素 謡	弓八幡(ゆみやわた)	大富 弘文	素 謡	藤戸(ふじと)	臺野 真人
素 謡	神歌(かみうた)	山本 輝昭																
仕 舞	放下僧小歌(ほうかそうこうた)	前田 昭子																
仕 舞	箆(えびら)	並松 吉昭																
素 謡	弓八幡(ゆみやわた)	大富 弘文																
素 謡	藤戸(ふじと)	臺野 真人																
主管者	主催:宇佐神宮、宇佐神能会、南宇佐大総代、一般社団法人 宇佐市観光協会 (本年は宇佐市教育委員会の後援を申請していません)																	
連絡先	宇佐神能会事務局 永弘智昭 TEL 37-0001(宇佐神宮内) 能楽師取次・マスコミ各種対応は、以下までお願いします。 宇佐神能会会員 並松吉昭 TEL 37-0494 携帯 080-1791-1117																	